

令和4年第4回定例会

一 般 質 問

古殿町議会

令和4年第4回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名
1 2 月 1 4 日	1	野 崎 喜 彦	無 所 属
	2	鈴 木 隆	無 所 属
	3	佐 藤 一 夫	無 所 属
	4	藁 谷 直 吉	無 所 属
	5	松 崎 法 通	無 所 属
	6	岡 部 淳 一	日 本 共 産 党

番号	質問者	質問事項	要 旨
1	4 番 野崎 喜彦	1. 未来に託せる持続的な町づくりについて (町 長)	(1) 「地域交通最適化事業」と「道の駅拡張計画事業」の進捗状況について伺います。 (2) 今後における公共施設の維持管理・改修計画等は策定されているのか。 (3) 「関係人口」・「交流人口」の拡大を目指すべく施策はどのように展開されてきたのか。 (4) 長期的なビジョンとしての「コンパクトシティ」への取組や構想はありますか。 (5) 若者を町内にとどめるためには多様な職種の「働く場の確保」が必要であると考えますが、どのように取り組まれてきたのか。また、今後を伺います。
		2. 健康で元気な町づくりの推進について (町長・教育長)	(1) 新型コロナ感染症患者の把握と感染者の自宅療養支援はどう行われているのか。 (2) 当町における子宮頸がんワクチン接種状況は。また胃がん検診等の検診実績は。 (3) 子ども第三の居場所（子ども食堂）事業に対する考えを伺います。 (4) 5歳から11歳までの新型コロナワクチン接種状況は。 (5) 児童・生徒の新型コロナ感染時の自宅療養時に、タブレット端末を使ったオンラインの授業は行われたのか。また、今後は。
2	1 番 鈴木 隆	1. 上下水道施設の維持管理について (町 長)	(1) 現在、敷設されている上下水道で古いものは各々、どのくらい経過しているか。 (2) 上水道及び下水道施設の維持管理基準はあるか。 (3) 上水道、下水道とも軟弱地盤に埋設されているところもあると思うが現状は。 (4) 東日本大震災以降、厚生労働省では「水道施設の耐震化の推進」をされていると聞き及んでいるが我が町の進捗状況は。 (5) 以前、沢浄水場水源地の水量は今の所、十分であるが需要に対して処理能力が厳しい旨の質疑答弁があったと記憶しているが具体的にどの様な状況か。

番号	質問者	質問事項	要 旨
2	1 番 鈴木 隆	2. マイナンバーカードの普及について (町 長)	(1) 我が町の普及率はどのような状況か。 (2) 普及率が達成出来ない場合のデメリットは。 (3) 資格証明書、短期証を交付している国民健康保険証はどのような様になるか。 (4) マイナポータル対応は完備したか。 (5) 普及のための方策は。
3	8 番 佐藤 一夫	1. 行政区長のなり手不足と待遇について (町 長)	(1) 多くの行政区がなり手不足で苦勞しているという実情を把握しているか。 また、なぜそのような現状が生まれたと思うか。 (2) 住民サービスを行う上で重責を担う区長の待遇は妥当か。 (3) 今後も過疎化、高齢化が進み選任がますます困難になることが予想されます。さらに、人口・戸数の減少により班編成や行政区の再編なども想定されるが、対応策を考えているか。
		2. 岡部町政20年の成果と課題 (町 長)	(1) 人づくり分野について、わが町は義務教育までは手厚い施策が実施されているが、高校以上の教育支援・生涯学習の在り方など、人と人との交流が希薄になりつつある現状でどう進めていくのか。 (2) 健康・生きがい分野については、長寿命社会の日本にあってわが町も長寿命化が進んでいるが、国からの社会保障が厳しくなる中で健康寿命をいかに伸ばすか、増加する一人暮らし世帯や高齢者世帯の安心安全をどう確保していくのか取り組みは。 (3) 安心・安全分野については、確実に進む過疎化の対応だと思います。空き家、農地の荒廃、道路網の保全、自然災害対策などあげればキリがないほど多くの課題があります。 特に高齢者の足の確保など早急な対応策は。 (4) 産業分野については、わが町は中山間地域のため複合型農業と山林を生かした産業が柱だが、いずれも厳しい状況に置かれている。抜本的な対策が望まれるが、高齢化、後継者不足も相まって難しいと思うが、具体的な取り組みと課題は。 (5) 計画の実現に向けてについては、自助・共助・公助のバランス構成が理想だと思うが、超高齢化の地方は存続さえ危ぶまれている。将来小さな自治体はどのような道を歩むのか、先を見据えた対策を考えるべきでは。同時に財源の確保が重要なのでその対応も。

番号	質問者	質問事項	要 旨
			(6) 様々な課題を抱えるわが町にあって、課題の克服と未来ある子供たちのために今後も重責を担う考えは。
4	5 番 藁谷 直吉	1. 姉妹都市か交流都市を新たに締結することについて (町 長)	(1) 町内の姉妹都市は、現在どこの自治体と締結しているのか。 (2) その自治体と姉妹都市として締結にいたった理由、経過は。 (3) 現在、町としてその姉妹都市とどんな交流事業を行っているのか。 (4) 町の交流拡大活性化のために、新たに姉妹都市か交流都市を締結する考えは。
		2. 町内に標高プレートを設置することについて (町 長)	(1) 町役場の標高は何メートルか。 (2) 町の小学校、町の中学校の標高は何メートルか。 (3) 鎌倉岳の標高と越代のサクラの標高は何メートルか。 (4) 町内の主な公共施設、各地区中心地や町道に「標高何メートル」と表示板などで表示する考えは。
5	3 番 松崎 法通	1. 大網庵の利活用について (町 長)	(1) 大網庵は、これまでどのような人達に、どのように利活用されてきたのか。 (2) 今回の改装工事で利用者にインパクトを与えるような仕上がりとなったか。感想は。 (3) テレワークやワーケーション、体験宿泊としての利用拡大を計画していると思うが、通信設備は万全ですか。 (4) テレワークやワーケーションに利用してもらう方策はどのように考えているのか伺います。 (5) 周辺の環境整備はどのように考えているのか。
6	9 番 岡部 淳一	1. 町営住宅長寿命化計画の考え方と進め方 (町 長)	(1) この計画は調査に基づいて10年間で改善と建て替えを実施するのか。 (2) 業務委託から非常に短期間で計画のまとめが発表された。緊急的な対応が必要だったのか。 (3) 建て替えが5ヵ所ある。それぞれの建て替え年度の方角性は。 (4) 計画年度前に前木地区の土地取得をしたが、計画を考えた上での対応だったのか。 (5) 記述の中で西渡団地は移転となっているが、借地の返還については話し合い済みか。

番号	質問者	質問事項	要 旨
6	9 番 岡部 淳一	2. インボイス制度導入での町への影響は (町 長)	(1) インボイス制度に対する認識は。 (2) 町としてインボイス対応を迫られるものは何か。 (3) 公共事業受注者への制度説明はしているのか。 (4) 学校給食、シルバー人材センターなどへの影響はあるのか。
		3. コロナ第8波の現状と子供たちの学習状況 (町長・教育長)	(1) こども園、小中学校におけるコロナ感染はどのような状況なのか。 (2) 休んでいる子供たちへの対応とオンライン授業の有り様(ありよう)は。 (3) 対応する先生方の負担への配慮はどうしているのか。
		4. 次年度の施策と予算編成への考え方 (町 長)	(1) 今年度施策は当初の予定通り進んでいるのか。 (2) 懸案となっている道の駅、公共交通網整備はどう進めるのか。 また、新たな取り組みとして考えている事はあるのか。